

東京藝術大学音楽学部「早期教育プロジェクト」

早期教育プロジェクト2023 in 浜松

ヴァイオリン・チェロ部門

2023年11月12日 [日] 10:10開講 アクトシティ浜松 音楽工房ホール

ヴァイオリン講師 野口 千代光 (東京藝術大学音楽学部 教授) / ピアノ 吉武 優

チェロ講師 河野 文昭 (東京藝術大学音楽学部 教授) / ピアノ 松本 望

- 10:15 受講生① (中1) サン=サーンス/イザイ編曲：ワルツ形式の練習曲による奇想曲 Op.52-6
- 11:00 受講生② (中2) サラサーテ：カルメン幻想曲Op.25 序章、第1,3,4楽章
- 11:45 受講生③ (中2) ベートーヴェン：ヴァイオリンソナタ 第5番 へ長調 Op.24 「春」 第1楽章

* * *

- 13:10 受講生④ (小5) ポッパー：ハンガリアンラブソディ Op.68
- 13:55 受講生⑤ (中1) サン=サーンス：チェロ協奏曲 第1番 イ短調 Op.33 第3楽章
- 14:40 受講生⑥ (中1) ハイドン：チェロ協奏曲 第1番 ハ長調 Hob. VIIb:1 第3楽章
- 15:35 受講生による発表会
- 16:45 藝大生による演奏披露
- ヴァイオリン：福場 桜子 ラヴェル：ツイガーマヌ
- チェロ：神倉 辰侑 F. ショパン：序奏と華麗なるポロネーズ Op.3
- ヴァイオリン・チェロ G. ヘンデル=J. ハルヴォルセン：ヘンデルの主題によるパッサカリア
- 17:15 講評・質問タイム

※公開レッスンを受講するお子様（小・中学生）のプライバシー保護の観点より、
関係者（保護者・取材）および本学公式スタッフ以外の会場内での録音・録画および写真撮影は、固くお断りいたします。

早期教育プロジェクト2023 in 浜松

藝大と地域とが協働して取り組む、逸材発掘プロジェクト。2014年度に文部科学省国立大学機能強化事業の一環として始まり、藝大教員が日本各地に赴いて、子どもたちにレッスンをを行います。

東京藝術大学音楽学部「早期教育プロジェクト」は、音楽家を目指そうという子どもたちの夢を応援することを目的に2014年度に始まりました。全国のホールや自治体、さまざまな団体の皆さまに支えられ、また2018年度からは全日本空輸株式会社様からのご支援もいただいて、本学の教員が全国各地を訪れています。10期目となる2023年度は9都市での開催を予定しています。少子化や経済的理由による芸術家の道を歩む若者が減少し、しかもかなり早い段階で夢を断念してしまうという状況は簡単には変わるものではありません。しかし各地で子どもたちの瑞々しい感性とスポンジのような吸収力、来場した皆さまの音楽への熱量に触れるたびに、互いに刺激し合い音楽を深めることの意義を感じています。このプロジェクトが一つのきっかけとなつて、夢へ向かう気持ちや音楽することの喜びが地域にいつそう広がることを心から願っています。

東京藝術大学音楽学部長 杉本 和寛



ヴァイオリン講師

野口 千代光 (のぐちちよこ)

東京藝術大学を経てジュリアード音楽院に入学。ジュリアード・コンチェルトコンペティションに優勝し、リンカーンセンター・アリス・タリー・ホールにてコンチェルトデビュー。

アーティスト・インターナショナルオーディションに優勝、ヤングアーティスト・デビュー賞を受賞。カーネギー・ワイルホールにてニューヨークリサイタルデビュー。ジュリアード音楽院卒業後、東京藝術大学を首席で卒業。ソロ活動に加えて在京オーケストラのゲストコンサートミストレス、アンサンブル・コルディエ（旧東京ソリスト）コンサートミストレス、紀尾井ホール室内管弦楽団、アンサンブル・ノマドのメンバーとして活動をしている。近年はカルテット・プラチナムのメンバーとしての弦楽四重奏の活動も充実させている。現在、東京藝術大学音楽学部教授。



チェロ講師

河野 文昭 (こうのふみあき)

京都市立芸術大学音楽学部卒業。第50回日本音楽コンクール第1位。82年文化庁在外派遣研修員として米国ロサンゼルスへ留学し、その後ウィーン国立音楽大学にて学ぶ。京都府文化賞、京都音楽賞、大阪府文化祭賞など受賞多数。2017年京都市文化功労者。2004年東京藝術大学奏楽堂にて「ルチアーノ・ベリオ：セクエンツァ全曲演奏会」に出演し《セクエンツァXIV》を日本初演。現在、アンサンブル of トウキョウ、静岡音楽館AOI・レジデンス・クワルテット、東京クライスアンサンブル、クインテット WAM・キョウトのメンバー。東京藝術大学音楽学部教授、及び演奏芸術センター長。



ピアノ

吉武 優 (よしただけまさる)

東京藝術大学および同大学院修了。またベルリン芸術大学にてJ.ルヴィエ氏のもとで研鑽を積み、国家演奏家資格課程を修了。飯塚新人音楽コンクール及びかずさアカデミア音楽コンクール

第1位。日本音楽コンクール入選。ジュネーヴ国際音楽コンクールセミファイナリスト。国内外の音楽祭に出演のほか、オーケストラとも多数共演。現在、桐朋学園大学および東京藝術大学、Sony CSLピアノアカデミー講師。



ピアノ

松本 望 (まつもとのぞみ)

東京藝術大学大学院作曲専攻修了。パリ国立高等音楽院ピアノ伴奏科首席卒業。東京文化会館主催合唱作品作曲コンクール最優秀賞、受賞作をはじめ作曲、編集等の出版多数。

第4回リヨン国際室内楽コンクール第1位。08年度文化庁新進芸術家海外留学制度派遣研修員。第55回マリア・カナルス国際音楽コンクール・ピアノトリオ部門第1位。現在、東京藝術大学音楽学部弦楽科伴奏助手および国立音楽大学ピアノ科、洗足学園音楽大学作曲科、各非常勤講師。



ヴァイオリン

福場 桜子 (ふくばさくらこ)

4歳からバイオリンを始める。第74回全日本学生音楽コンクール名古屋大会第1位、全国大会第2位。第39回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール第1位。12回ペーテン音楽コンクール

第1位。第31回ブルクハルト国際音楽コンクール第1位。第81回東京国際芸術協会新人演奏会にて優秀新人賞(最高賞)。第24回日本演奏家コンクール第2位。国際音楽祭NIPPON 2022マスタークラス、小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトXIX受講。これまでに名古屋フィルハーモニー交響楽団と共演。現在、堀正文、野口千代光、徳永二男、松田理奈の各氏に師事。愛知県立明和高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部3年在学中。



チェロ

神倉 辰侑 (かみくらしんすけ)

大阪府出身。6歳よりチェロをはじめ、太田真実、林俊昭、K.シュトルク、菊田雅治、河野文昭の各氏に師事。和歌山音楽コンクールおよび札幌ジュニア・チェロコンクール第1位、ユーゲント・ムジツィエルトコンクール(ドイツ)第3位。11歳より3年間ドイツへ単身音楽留学後、チェロから離れ、約10年間のブランクを置く。2014年、京都外国語大学ドイツ語学科を卒業後、三年間のサラリーマンを経て再びチェロを持ち、東京藝術大学別科へ入学。同大学大学院修士課程を修了。修了時に、大学院アカサ賞および取手市長賞を受賞。現在、同大学院博士課程2年に在籍し、ドイツ・ロマン派の作曲家「グスタフ・イェンナー」について研究をしている。